

# コミュニティタクシー運行事業

## 自治体情報 佐賀県白石町

人口 / 25,941人 標準財政規模 / 8,455百万円

- 担当課** 企画課
- 電話番号** 直通 0952-84-7114
- 実施主体** 白石町
- 関連ホームページ** <http://www.town.shiroishi.lg.jp>
- 事業期間** 平成17年度から
- 関係施策分類**

## 予算関連データ

総事業費：15,498千円

名称	所管	金額(千円)
過疎対策事業債	総務省	15,400
一般財源	—	98

## 施策のポイント

いこカー【定時定路線（乗合いバス）】2路線と、予約制いこカー【区域デマンド運行（予約制乗合いタクシー）】を組み合わせ、長期的に持続可能な町内生活交通システムを構築している。

## 施策の概要

### 1. 取組に至る背景・目的

本町は合併後、「体系的な交通網の整備・充実」を生活基盤施策の1つとして位置付け、地域の移動手段の確保策としてH17.10よりコミュニティタクシー運行事業（いこカー8路線）を実施した。その後、乗車実績等の検証を基に路線再編を行い、H22.7から予約制いこカーを実施するとともに、いこカーを2路線とする現在のシステムとなった。

### 2. 取組の具体的内容

- (1) いこカー 利用料金 1 路線200円
  - ①福富線（西住ノ江⇄白石駅）
  - ②牛間田横手線（いちい公園⇄白石駅）
- (2) 予約制いこカー 利用料金 1 乗車300円
  - ①須古・六角エリア（停留所2か所）
  - ②白石・北明エリア（停留所2か所）
  - ③福富エリア（停留所7か所）
  - ④有明エリア（停留所10か所）
  - ⑤【全エリア共通】役場庁舎周辺エリア（停留所11か所 フリー乗降区間あり）

※1 住所のあるエリアと、役場周辺エリアの、自宅と停留所間について利用可能  
 ※2 乗降は、自宅か停留所（フリー乗降区間除く）のみ

### 3. 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

- (1) 1便あたりの平均乗車人口（乗車密度）の上昇
- (2) 運行経費の削減
- (3) 交通空白地域の解消

### 4. 現在までの実績・成果

- (1) 平成22年度利用客数 15,277人
- (2) 平成22年度乗車密度 1.71人

### 5. 導入・実施にあたり工夫した点や苦労した点とその対処法・解決策など

H17.10の事業開始からH21までは、本事業の財源として県の合併交付金を見込むことができたが、H22以降の目途が立っていなかったため、これに替わる財源確保と、当時の事業費は、年間20,000千円を超えており、長期的に持続させるためには、経費削減も同時に検討すべき課題であった。このような中、H22から国交省の地域公共交通活性化・再生総合事業を活用し、財源の一部を確保するとともに、予約制いこカーを実施した。結果、交通空白区域を減少させながら、運行経費は約4割削減した。

H23からは、財源として過疎対策事業債を活用している。

### 6. 今後の課題と展開

現行システム実施後1年経過し、運行経費は約4割減少しているが、同時に利用者数も約3割減少している。もうしばらく経過を観察していき、さらに利用しやすい運行形態を検討しながら地域の移動手段としてのサービス維持に努めたい。